

東京都認証学童クラブ設置申請書

東京都知事 殿

設置者

住所 目黒区
氏名 目黒区長 青木 英二

東京都認証学童クラブ事業実施要綱第5章1(1)①の規定により、下記のとおり申請します。

記

| | | | | | | | | | |
|---------|---------------------|------------------------------|--------------|--------------|---------------------------|--------------------------|-------------------------|-------|---|
| 1 | 学童クラブ名 | 向原小学校内学童保育クラブ | | | | | | | |
| 2 | 学童クラブの所在地 | 郵便番号 | 152-0023 | 住所 | 東京都目黒区目黒本町6-7-15 (向原小学校内) | | | | |
| 3 | 設置・運営形態 | 公 設 民 営 | | | | | | | |
| 4 | 設置主体 | 名称 | 目黒区 | | | | | | |
| | | 住所 | 郵便番号 | 153-8573 | 住所 | 東京都目黒区上目黒2-19-15 | | | |
| | | 代表者 | 目黒区長 青木 英二 | | | | | | |
| 5 | 運営主体 | 名称 | 株式会社セリオ | | | | | | |
| | | 住所 | 郵便番号 | 530-0003 | 住所 | 大阪市北区堂島1-5-17 堂島グランドビル7階 | | | |
| | | 代表者 | 代表取締役 黒崎 泰司 | | | | | | |
| 6 | 学童クラブ事業開始年月 | 令和 | 3 | 年 | 4 | 月 | | | |
| 7 | 認証学童クラブ事業開始年月 | 令和 | 7 | 年 | 4 | 月 | | | |
| 8 | 支援単位(※1)との状況 | (支援単位名) | 専用区画面積 | (育成室) | 81.16 | ㎡ | (児童数で按分したときの1名あたりの面積) | 2.029 | ㎡ |
| | | | 児童数 | 40名 | | | | | |
| | | | 職員体制 | 放課後児童支援員(常勤) | 4 | 名 | 放課後児童支援員(非常勤) | 0 | 名 |
| 補助員(常勤) | 0 | 名 | | 補助員(非常勤) | 5 | 名 | | | |
| 9 | 開所時間 | 平日 | 放課後から | 19時 | まで | | | | |
| | | 土曜日・長期休業期間 | 8時 | から | 19時 | まで | | | |
| 10 | 国庫補助の有無 | 有 | | | | | | | |
| 11 | 職員の勤務条件や賃金体系の策定有無 | 有 | | | | | | | |
| 12 | 職員の資質向上のための研修計画策定有無 | 有 | | | | | | | |
| 13 | 長期休業期間中の昼食提供 | 有 | 夏季休業期間 | 24 | 日間提供 | 提供方法 | 学童クラブ外部からの搬入(区市町村による手配) | | |
| | | (42日) | (夏季休業期間の全日数) | | | | | | |
| | | 有 | 冬季休業期間 | 4 | 日間提供 | 提供方法 | 学童クラブ外部からの搬入(区市町村による手配) | | |
| (13日) | (冬季休業期間の全日数) | | | | | | | | |
| 有 | 春季休業期間 | 4 | 日間提供 | 提供方法 | 学童クラブ外部からの搬入(区市町村による手配) | | | | |
| (12日) | (春季休業期間の全日数) | | | | | | | | |
| 14 | 活動内容 | 児童の意見を聞く場や機会創設有無 | 有(別紙様式2のとおり) | | | | | | |
| | | 多様な遊びや体験活動の実施有無 | 有(別紙様式2のとおり) | | | | | | |
| 15 | 東京都福祉サービス第三者評価受審有無 | 有 | 令和 | 6 | 年度 | 受審済み | | | |
| 16 | 直接契約の有無(民設民営の場合のみ) | | | | | | | | |
| 17 | 利用料 | 月額 | 0~9,000 | 円 | | | | | |
| | | 協議書提出有無(月額利用料14,000円を超過する場合) | | | | | | | |

※1 支援単位が2つ以上となる場合は、第1号様式乙に記載ください。

活動内容の詳細

第1号様式における多様な遊びや体験活動については、下記のとおりです。

記

1 児童の意見を聞く場や機会の創設

| 具体的な内容 |
|---|
| <p>1. 子ども会議の開催 定期的（月1回程度）に開き、活動内容やルールについて子ども同士で話し合う</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新しい遊びのアイデア ・誕生日会のおやつリクエスト ・「片付けのルール」など生活面の改善案 ・イベント等の案 <p>2. 意見箱・アイデアボードの設置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちが自由に意見や提案を書いて入れられる箱を設ける ・職員が定期的の中身を確認し、可能な範囲で実行に移す <p>3. 子どもによるイベント企画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夏祭りや誕生日会などの行事を、子どもが計画から関わられるようにする ・ポスター作成や役割分担も子どもが主導 <p>4. リーダー活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高学年が学童の「お兄さん・お姉さん」として活動をリードする ・下級生からの意見を集める役割も任せることで、多学年交流の中で意見が活かされやすくなる |

2 多様な遊び及び体験活動

| 項目 | 実施回数 | 具体的な内容 |
|-----------------|------|--|
| 「身体を動かす遊び」 | 毎日 | <ul style="list-style-type: none"> ・ランランひろばの活動場所である体育館を利用して毎日身体を動かす遊びを行っている。鬼ごっこ、ドッジボール、アルティメット、リレー、バレーボール、バスケットボール、バドミントン等毎回児童にやりたい遊びを決めて活動している。 ・中庭では縄跳びや鉄棒、一輪車を時間を分けて遊んでいる。 ・夕方以降の時間や人数が少ない時間を使って学童室で風船バレーや卓球をして遊んでいる。 |
| 「製作活動等」 | 毎日 | <ul style="list-style-type: none"> ・学童では毎月壁面工作を行っている。その季節に沿った作品を色紙やお花紙、スパンコール、色鉛筆を使って作成している。4月桜の木、5月鯉のぼり、6月紫陽花等 ・学童内、ランランひろばでも毎月の工作を行っており、学童はぶんぶんゴマやふしぎな卵、風鈴作り、レジンアクセサリー作り等を行っている。ランランひろばでは空き箱迷路作り、毛糸でボンボン作りを行っている。日常的にアイロンビーズやオリジナルクリアファイル作り、プラバンアクセサリー作り、廃材工作等を行っている。 |
| 「地域の文化等に触れる体験」 | 27回 | <ul style="list-style-type: none"> ・地域のボランティア団体「りぶりんと目黒りあん」による読み聞かせを毎月30分程開催している。（13回） ・大学生による学童・ランラン施設のボランティア活動（1回） ・月光原ランランひろばの校庭遊びに参加。普段向原では校庭が使えない為（2回） ・向原住区センター児童館平和祈念の集いへ参加。戦争のことを体験談や絵本を通して知る機会となった。（2回） ・出張児童館への参加。ランランひろばにて行われる出張児童館へ参加「木の電車」、「牛乳バックブーメラン」、「はねつき遊び」、「プリズムスコープ」等に参加。また向原住区センター児童館へ工作や遊びで参加。（6回） ・中央体育館で行われる「はねつき大会」への参加。学童児童も大会に出場した。（3回） |
| 「自主学習」 | 毎日 | <ul style="list-style-type: none"> ・学童では30分間学習時間を設けている。学校登校日は登所後30分、学校休業日や土曜日は9時30分から30分間設けている。 ・ランランひろばでは学習できるスペース作りを行っている。 |
| 「児童の意見を反映させた行事」 | 6回 | <ul style="list-style-type: none"> ・子ども会議で出た意見を元に夏祭りのお店作りを行っている。「なんでもすくい」、「ひもくじ」、「ボーリング」、「わなげ」、「しゃてき」、「おぼけやしき」等を行った。（4回） ・目安箱のアンケートをもとにカードゲーム大会、ぬり絵コンテストを開催した。（2回） |

3 要件

| | | | |
|---------------------|----|-------------------------|----|
| 児童の意見を踏まえた内容となっているか | はい | 「参加する」「参加しない」を児童が選択できるか | はい |
|---------------------|----|-------------------------|----|